



お知らせコーナー -Information & Event Schedule-



北 なごみん TEL 0564-66-8251 FAX 0564-45-1521

◆春の花の植え替えボランティア募集中◆

6月上旬ごろ、なごみんガーデンの花の植え替えをします。お花が好きな方、土いじりが好きな方、未経験の方でも大丈夫です。ぜひご参加ください。



▲昨年10月の植え替え ▲今年1月のお花のお手入れ

西 やはぎかん TEL 0564-33-3665 FAX 0564-32-7771

地域とお店をつなぐ「ワ」!出店者も募集中!

地域交流センターでは、事業者によるキッチンカーや館内ブースでの販売を実施中です。特にやはぎかんは出店が多く、ここでの出会いがきっかけで地域のお祭りに出店が決まるなど、地域の皆さんとつながる場としても活用されています。お散歩ついでにぜひお立ち寄りください。ご来館、お待ちしております!

※出店スケジュールは館内掲示またはSNSで確認いただけます。

出店を希望される事業者は、やはぎかん窓口までご連絡ください。



▲出店予定はこちら



六ツ美 悠紀の里 TEL 0564-57-5050 FAX 0564-43-3350

『ゆきファミリーパーク』参加団体を募集します!

…10月18日(日)開催…

赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、家族で楽しめる毎年好評の子育てイベントです。参加団体の募集が5月中旬より始まります!

詳しくは、悠紀の里HPをご覧ください。



悠紀の里HP



南 よりなん TEL 0564-59-3600 FAX 0564-54-3700

「市民活動×手しごとマルシェ」開催!

市内でハンドメイド作品に取り組む団体が集まり、体験ブースや活動紹介を兼ねたワークショップ、食品や雑貨の販売など、楽しいマルシェを開催します。

新しい出会い、好きなものが見つかるかも!!ぜひ、気軽に遊びに来てください。

日時 | 2026年5月31日(日) 10:00~14:00
会場 | よりなん2階
*キッチンカーもきます(^^)

東 むらさきかん TEL 0564-66-3066 FAX 0564-48-1680

「市民活動博覧会2026」開催のお知らせ!

藤川学区で開催される「むらさき麦まつり」と協力して、公益的な活動をしている団体の日頃の活動報告や、作品展示、体験、販売などを行います。見て、触れて、体験できる絶好のチャンスです。市民活動の魅力を発見してください。ご来場お待ちしております。



日時 | 2026年5月16日(土) 10:00~13:30
会場 | むらさきかん1階と、駐車場

りぶら 市民活動センター TEL 0564-23-3114 FAX 0564-23-3142

『おかざき公益ナビ』巡回展を終えて

2025年9月より半年間にわたり各地域交流センターにて公益ナビ巡回展を開催してきました。

ご覧いただきました市民の皆様からは、活動団体に対して温かいメッセージ、応援等いただき、団体の皆様にとっても大変励みになりました。今後も各種媒体で公益的な取り組みををご紹介します。ぜひ、ご覧ください。



Facebook



Instagram



おかざき公益ナビHP

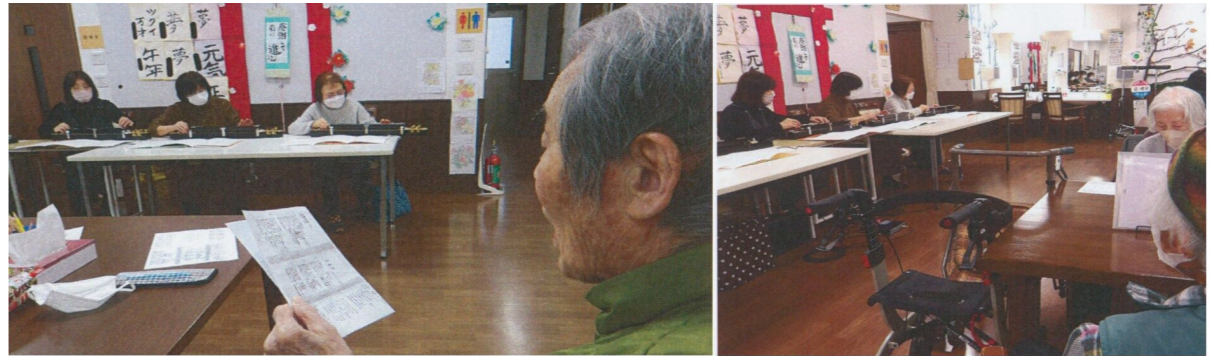
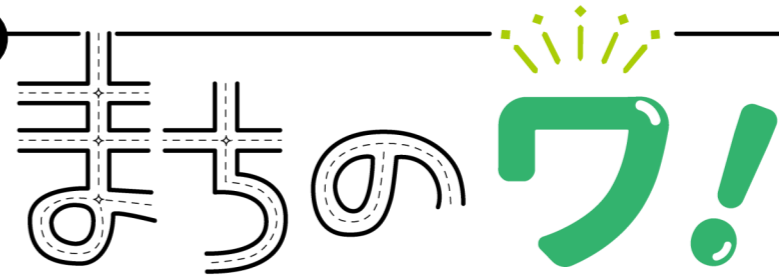
開館時間 | 9:00-21:00 | 休館日 | 地域交流センター: 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29-1/3
市民活動センター: 水曜日(祝日の場合は営業)、12/29-1/3

発行 | 地域交流センター指定管理者/市民活動センター受託者 **特定非営利活動法人 岡崎まち育てセンター・LITA**
〒444-0031 愛知県岡崎市梅園町字3丁目6-6 TEL 0564-23-2888 / FAX 0564-23-2898 / E-mail info@okazaki-lita.com



かいらん

岡崎市
地域交流センター
市民活動センター
情報誌



施設でのボランティア演奏会

琴伝流(きんでんりゅう) 大正琴サウンドパール

[代表者] 浅井マリ子さん

[連絡先] 0564-82-2900

[活動場所] むらさきかん・よりなん

他市内公共施設

[活動日] 月2回
ボランティア演奏(随時)

活動のポイント

- その場で、会場がひとつになって大きな声で歌えるように、歌詞カードを配っている
- 幅広い世代に受け入れられるように、童謡から歌謡曲まで選曲し、30分ほどを目安に演奏活動
- おかざき市民活動情報ひろば「まちびとステージ」を通じて、演奏を希望する高齢者施設を募集中!

「ああ、いい音色ね…。大正琴のどこか懐かしく、優しい音が響き始めると、会場にいる皆さんの表情がふわっと和らぎます。

琴伝流大正琴サウンドパールは、代表の浅井さんが大正琴の指導者資格を取得した1992年、母親から「習いたい」と言われたことで始まりました。市内で大正琴の技術習得の活動をする傍ら、福祉施設などを訪問し、音楽を通じて「地域の笑顔」を育てている団体です。訪問施設の現場では、聴き手の心身に変化が生まれることもあり、ある施設での演奏中、普段は車椅子で体が自由に動かせない方が、大正琴の音色に合わせて足でリズムを取ったり、手が動いたりする様子が見られたとのこと。奏でられる懐かしい古賀メロディーや童謡の演奏は、利用者が自然と声を出すきっかけとなっています。

最近では、電気で音の厚みを増した「エレキ仕様」の大正琴も取り入れ、伝統を大切にしながらも新しい表現を追求しています。大正琴のどこか哀愁のある優しい音色は、今もなお世代を超えて人々の心を結びつけ、文化の発展と継承に寄与する活動となっています。

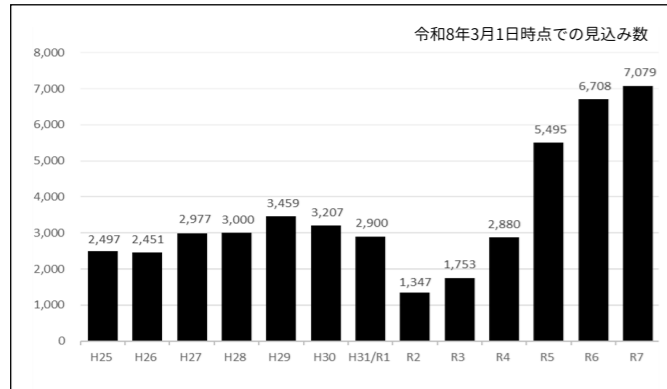
浅井さんは、今後も音楽のすばらしさを伝え、誰かの役に立ちたいという想いが続く限り、活動を継続されるそうです。サウンドパールは30代から80代まで、幅広い世代の方々が活躍しています。古くて新しい(?)音色に出会いにいきましょう。

笑顔を届ける大正琴の輪!

市民活動センター ピックアップ情報

市民活動やボランティア活動に耳寄りな情報をお届けします。

まちびとバンク～ボランティア報告～



まちびとバンク開始以降のボランティアの応募件数をグラフ化しました（左図）。令和2～3年のコロナ禍では応募数が大きく落ち込んでいるのがわかります。その後、各地域交流センターでの館内装飾やガーデニングなど、ひとりでも時間を問わず短時間で参加できる気軽なボランティアの受け皿を増やしたことにより、コロナ禍以降、ボランティア数がV字回復しました。

当初はひとりで参加した方が、回を重ねることでボランティアの仲間として顔なじみを増やしていったり、親子や友だち同士、近隣の方と一緒に参加されるケースも多く見られるようになってきました。図書館で行う書架整理は、ひとりで気兼ねなくマイペースに取り組める点で継続的に関わる方が多いボランティアです。

このように、ひとりで、知り合いと一緒に、時間がある時にいつでも、といった気軽さがボランティアの受け皿を広げることになり、ボランティア活動を通じて充実感が得られたり、仲間ができたり、関係性が深まることで継続的なモチベーションの維持につながっていることが伺えます。

まちびとバンクには、それぞれのライフスタイルにあった多様なボランティアがありますので、ぜひウェブサイトやSNS、りぶらや各地域交流センターの掲示板をご覧ください。



▲ 書架整理



おがさき市民活動情報ひろば



地域交流センターHP

まちびとバンクのマッチング事例をご紹介します!!

長瀬八幡宮は1000年の歴史がある由緒ある郷社ですが、近年は高齢化や住民の関心が希薄になったことで、手入れが行き届かない状況が続いていました。そこで、令和5年「長瀬八幡宮見守る会」を発足し、その後まちびとバンクを活用し、ひろく「境内清掃ボランティア」募集を行いました。

募集にあたっては、なるべく活動時間を短くすること、希望者は送迎をすること、ボランティアさんとは適度な距離感を保つこと、まるで賞状のようなオリジナルのボランティア証明書を発行するなどを工夫しました。これらの工夫が奏効し、地域外の方や学生さんなど、地域住民だけではなく、多くの協力者を継続的に得ることができています。ボランティアをする人にとっても、様々な人と交流できたり、地域貢献することで喜びを感じられる場となっており、双方にとって良い関係性が築かれています。

まちびとバンクでボランティアの募集を開始して以来、応募が途切れたことがないそうです。地域の誇りである長瀬八幡宮が、皆さんの力で未来へ受け継がれていくことを今後も期待しています。



地域交流センター ピックアップ情報

各地域交流センターのお知らせや地域情報をご紹介します。

あなたの活動をステップアップ「市民活動サポート研修」

2025年度 開催報告

市民活動団体が抱える運営課題の解決やマネジメント力の向上を目的として、各地域交流センターで「市民活動サポート研修」を開催しました。

「誰かのために」と思って始めた市民活動が、続けるうちに疲弊してしまうことなく、話題の生成AIも活用して少しでもステップアップできるように企画しました。各研修の参加者アンケートでは、「受講してよかった」「活動に活かしたい」という高評価を多くいただきました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



▲「ひとりじゃない社会をつくる支援のヒント」講座@なごみん
講演等を通じ、地域での孤立を防ぐ協働の方法を学び、団体運営と地域づくりに役立つ視点を得ました。



▲情報ひろば活用講座@よりなん
「おがさき市民活動情報ひろば」のサイトのログイン方法や写真投稿手順を解説し、サイトを活用した広報活動について学びました。



▲団体広報のために写真や動画を極めよう@やはぎかん
写真や動画の撮影方法を実践的に学ぶことで、団体活性化や協働促進につながる発信力を高めました。



▲受援力のススメ@むらさきかん
ボランティアを受け入れる「受援力」を高めるため、事例をもとに、つながりを生み出す配慮の仕方や活動のポイントを学びました。



▲IT活用研修@悠紀の里
団体の運営効率化と情報発信の強化を目的に、AI(ChatGPT)とデザインツール(CANVA)を学ぶ全2回研修を実施しました。

2026年度 開催告知

市民活動も、町内会等の地域活動も、「担い手不足」が大きな運営課題となっています。今年度は担い手不足を解決するための視点や手法を学べるような企画を予定しています。市民活動や地域活動に携わる皆さま、ぜひご参加ください。講座の詳細情報は、随時、本誌やホームページ等でお知らせします。

南 よりなん	6/20	★「担い手不足×ITで団体運営をラクに」 LINEなどを効果的に取り入れて、本来やりたいことに注力できる運営を目指します。
東 むらさきかん	8/22	★「担い手不足×共感を生む関係づくり」 活動に共感する仲間を増やすことは活動継続の重要ポイント。その関係づくりを考えます。
六ツ美 悠紀の里	9/12	★「担い手不足×ボランティア受入れ」 ボランティアの力を借りて活動を広げます。募集やフォローアップの方法を学びます。
北 なごみん	11/14	★「担い手不足×イベント運営」 イベントや講座を企画することで、自団体も活性化。人的なネットワークを広げます。
西 やはぎかん	12/5	★「担い手不足×広報力」 活動の魅力をかたちにして発信し、新たな参加者やボランティアを継続的に集めます。

※事業内容や日には、変更になる場合があります。